

冬季休業及びその前後の時期における注意喚起について

この時期は、大学生一般に各種の事故等も起こりがちとされます。
特に次のようなことについては、平素も注意喚起していますが、皆さん各自で、また研究室・サークル等の仲間同士でも改めて確認し、留意をお願いします。

<法令・規範の遵守>

◎時節柄、大学生一般に法令・規範から逸脱する行為も起こりがちとされます。
特に次のような行為は、法的・倫理的な責任も問われる重大な非違行為です。

- 違法薬物・危険ドラッグ類（“脱法ハーブ”等を含む。）の所持や使用
- インターネットや各種媒体等における不適切な言動や情報発信
- 性的な犯罪やハラスメント行為

※軽い気持ちからの行為が取り返しのつかない重大な事態を招くこともあります。日常生活においても責任ある行動を心がけてください。

<飲酒事故等の防止>

◎時節柄、大学生一般に不適切な飲酒による事故等が起こりがちとされます。
特に次のような行為は、法的・倫理的な責任も問われる危険な行為です。

- 飲酒運転やそれを幫助する行為
- 未成年者の飲酒やそれをすすめる行為
- 飲酒の強要や意図的な酔いつぶし（“イッキ飲み”・“罰ゲーム”等を含む。）

※飲酒の席では自他の体質・体調等に留意するとともに、酔いつぶれた人を決してひとりにせず、救急要請等を含めて適切に対応することが重要です。

<その他（カルト団体等による勧誘・盗難被害等への注意）>

◎年末年始には、カルト系団体等の活動も活発になるとされており、構内でも、道を聞くふりをする、プレゼン資料への感想を求める、イベントへの案内等を誘い文句とした勧誘事案が報告されています。安易に個人情報を教えない、誘いを断るといった慎重な心構えと注意が必要です。

◎不在となる研究室等も多くなります。貴重品管理等にも留意してください。

なお、言うまでもありませんが、法令若しくは本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為は、関係規則に基づき、懲戒処分の対象とされます。

普段からの行動に本学学生としての自覚と責任感を持ち、充実した学生生活を過ごされるよう期待しています。